

- ① USB接続口
- ② Wi-Fiランプ (青)
- ③ 電源ランプ (赤)
- ④ リセットボタン
- ⑤ microSDカード挿入口
- ⑥ レンズ
- ⑦ Wi-Fiアンテナ

※microSDカードは端子面を上にして
カチッと音が鳴るまで奥に差し込んでください。
※microSDカードは付属していません。

■ ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品はバッテリーを搭載しておりません。[2] 給電から]を参照の上、外部電源に接続してご使用ください。
- ・microSDカード挿入口⑤に上図の向きにmicroSDカードを挿入してください。
- ・本製品は精密部品でデリケートに作られています。操作等を強い力でおこなわないでください。
- ・使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・本製品は、専用ケーブルを使用しており、市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用になる給電や操作等ができない事があります。ご使用の際は必ず付属のUSB接続用ケーブルでUSBポートと接続してください。
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

■ ご準備

・本製品はWi-Fi接続をしなければ、microSD録画もアプリでの撮影もできません。

ご使用の際は、はじめに専用アプリをスマートフォンにインストールし、Wi-Fi接続の上、録画設定をおこなってからご使用ください。

- ・本製品とスマートフォンの両方がWi-Fiルーターに接続している場合のみ使用可能です。またWi-Fiは、2.4GHzのみの対応で、5GHzでは接続できません。ご使用時はスマートフォンのWi-Fiが2.4GHzに接続されていることをご確認ください。

■ 専用アプリケーション『StarEye』をインストール

- ・[iOS]は「App Store」にて、[Android]はGoogle Playにて「StarEye」を検索し、専用アプリをインストールします。

※【専用アプリケーション】の説明および画面は「iPhone」のものです。「Android」では多少表示が異なります。



■ 給電とアプリへの登録

■ 給電からWi-Fi接続の待機

- ・付属のUSB接続ケーブルを使用して、本体のUSB接続口④と市販のACアダプターまたはバッテリーに接続すると、電源ランプ③とWi-Fiランプ②が1回点滅し電源がONになります。
- ・数秒後、デバイスを探するためWi-Fiランプ②が高速で青点滅をはじめ、Wi-Fi接続の待機状態となります。

■ アプリへのアドレス登録とログイン

- ・【図1】『StarEye』アプリを起動します。
次にログイン画面で「アカウントを登録」を選択します。
- ・【図2】メールアドレスを入力し「認証コードを受け取る」をタップする。
- ・登録メールアドレスに届いた認証コードとパスワードを入力してログイン画面に戻り、登録したメールとパスワードを入力して「ログイン」します。

【図1】



【図2】



■ Wi-Fi接続

■ ダイレクト接続 (APモード)

- ・【図3】「デバイスを追加する」⇒【図4】「AP接続」の順にタップします。
- ・【図5】「機器をリセットしてください」と表示されます。
本体のリセットボタン④をWi-Fiランプ②が消えるまで長押しします。
※リセットボタンが固く押しにくい場合は、ピンセット等で押してください。
- ・消灯した後しばらくして電源ランプ③がゆっくり赤点滅を始めたら、「機器は既にリセットされています」チェックボックスにチェックを入れ、「次に」をタップします。
- ・【図6】「接続する」をタップすると【図7】「StarEye」設定画面に切り替わります。
- ・【図7】画面左上の「設定」をタップして「設定」に切り替えます。
- ・【図8】「Wi-Fi」設定から、「AYS」または「XYX」から始まるネットワークを選択し、接続されたら左上の「◀StarEye」をタップしてアプリ画面に戻ります。
- ・【図9】画面下の「あとでネットワークに接続します」をタップします。
※「次に」をタップすると、【■ インターネット接続(ルーターモード)】に進みます。
- ・【図15】デバイスが認識されます。①をタッチするとアプリの撮影画面【図16】になり、ダイレクト接続が完了します。

■ インターネット接続 (ルーターモード)

- ・【図9】(画面設定)「次に」をタップします。
※ダイレクト接続が完了し撮影画面【図16】のときは、【図16】Hをタップして再生を終了し、【図15】に戻ります。
【図15】の画面を下にスワイプすると★「ヒント」が表示されます。
「ネットワーク構成」をタップします。
- ・【図10】画面にネットワーク一覧が表示されるので、使用したいネットワークを選択し「リフレッシュ」を試行します。
- ※ネットワークは2.4GHzを選択してください。
- ・【図11】選択したネットワークのパスワードを入力し「次に」をタップします。
- ・【図12】画面上に「"StarEye"が選択ネットワークに接続しようとしています。よろしいですか?」と表示されるので、「接続」をタップすると接続中となり、数分以内に接続されます。
- ・【図13】「次に」をタップ⇒【図14】任意の場所を指定し、「完成」をタップします。
- ・接続が成功すると画面には【図15】が表示され、Wi-Fiランプ②が青点灯します。

【図3】



【図4】



【図5】



【図6】



【図7】



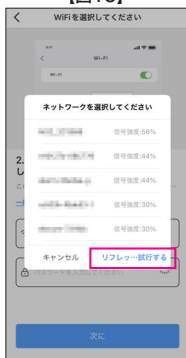
【図9】



【図8】



【図10】



【図11】



【図12】



【図13】



【図14】



■ アプリについて

【図15】



【図16】



■【図15】

- 1：タップすると【図16】に移動
- 2：タップすると【図4】に移動
- 3：データの確認・再生
- 4：デバイスの削除

■【図16】

- A：ライブ映像の停止／再開
- B：音声のON／OFF
- C：画面の縦／横切り替え
- D：アプリでの撮影、解像度設定
 - a：ビデオ撮影
 - b：写真撮影
 - c：アプリ撮影の解像度設定
- E：microSDカード警報録画一覧
- F：microSDカードデータの確認・再生
- G：microSDカード撮影の設定
- H：戻る

【G設定】



■ 【G設定】microSDカードへの撮影設定

- d：デバイス名やネットワークの変更が可能
- e：録画設定
 - (1)「移動追跡」：動体検知録画 + 動きを検知した時のスクリーンショット撮影
 - (2)「検知をオフにする」：通常録画
- ※「人物追跡」は本製品では使用しません。
- f：スマホの設定で「StarEye」アプリの（通知）をONにし、（検知メッセージプッシュ）をONに設定すると、動きを検知するたびにプッシュ通知でお知らせします。
- g：録画設定（※microSDカード録画の解像度は1080Pのみ）
 - 1「終日ビデオ」に固定（※「警報録画」にはしない）

②インテリジェント検知モードで(1)「移動追跡」に設定すれば、「終日ビデオ」のままでも動体検知録画になりますが、(2)「検知をオフにする」に設定すると「警報録画」にしても動体検知録画にはなりません。

- 2：通常録画の1ファイル録画時間の長さ(5分～15分)
 - ※動体検知録画は、動きを感知すると録画を開始し、動きが消えると約10秒後に録画を停止し待機状態になります。
 - 以後、動きを感知する度に撮影・停止を繰り返し、動きが継続されている場合、通常録画の設定時間まで1ファイルとして保存されます。
- 3：繰り返し録画のON/OFF
- 4：microSDカード録画での音声入力のON/OFF
- ①SDカードの状態：状態を表示 ★SDカードフォーマットは使用できません。
- 1：水平フリップ／垂直フリップ／コントラスト／輝度／マイク
- 1：Wi-Fiランプ②のON/OFF

【eインテリジェント検出】



【gビデオ設定】



【1録画モード】



■ microSDカードの録画

■ 動画撮影

- ・本製品は、Wi-Fiネットワークとの接続が完了した時点で、microSDカードへの録画が開始されます。
※microSDカードをセットしていなくてもWi-Fi接続でアプリの使用は可能です。

■ タイムスタンプ(日時設定)

- ・アプリを使用しているスマホと連動して表示されます。※非表示にはできません。

■ microSDカードへの保存

- ・microSDカードに録画したデータは、recordフォルダ>>日付フォルダ別に保存されます。

■ microSDカードのデータ確認

本製品は、リムーバブルディスク機能がありません。

- ・microSDカードに保存されたデータの確認は、下記のいずれかの方法でおこなってください。
 - アプリでの確認：【図16】**図**(再生)から再生
 - 本体からmicroSDカードを取り出し、別売のカードリーダーを使用しパソコンで確認
 - 【図16】**図**(再生)からスマホのアルバムにダウンロードして確認

■ microSDカードのフォーマット

64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットし直してください。SDカードフォーマッターは、製品サポートページよりダウンロードする必要があります。

- (1) 使用するmicroSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を開きます。
- (2) 使用するmicroSDカードが挿入されたドライブを選択し、一番下の「開始」ボタンをクリックします。
- (3) フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
 - ※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
本機能を使用するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

★アプリのSDカードフォーマットは使用できません。

■ リセット

- ・電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン④を長押ししてリセット処理をおこなってください。
- ・リセットボタン④を約10秒間長押しすると、Wi-Fiランプ(青)②が消灯後しばらくして点滅をはじめ、リセット処理が完了します。

■ 撮影設定

★Wi-Fi撮影について

- ※専用アプリでの撮影は、ご利用の通信環境等により、カメラと通信が止まったり、遅延したりコマ落ちするなど、正常に接続できない場合があります。(有効距離：約15m)

★専用アプリについて

- ※スマートフォンOSのアップデートにより専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
- ※OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社では保証いたしかねます。
- ※専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。
そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。
- ※本取扱説明書に記載されていない設定などに関して、サポートの対象外とさせていただきます。

Ver.01

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		ビデオカメラユニット (型番:U-204)		
お客様様	お名前	様		
	ご住所	〒 Tel		
お買い上げ日 (製品到着日)		年	月	日
保証期間		保証対象		販売店記載欄
1 ヲ月		製品本体		

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものが必要です※

■不良事象 (原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください)
.....
.....
.....
.....
.....
.....

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

① 保証期間について

保証期間は製品保証書に明記された期間とします。

② 製品交換・修理後の保証期間について

製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。

③ 初期不良

製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。

④ 製品保証

ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。

⑤ 製品検査および修理

お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。

⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品

- (1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限りです。)
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、雷害その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)

⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみのみ)

■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】

※4級 防まつ型 (生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)

- (1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
- (2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
- (3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
- (4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。